



麻酔科医の仕事

その1

麻酔科

五十嵐 敦



■ 麻酔科の仕事

麻酔科医って、何をしているの？
手術の付き添いをしているの？
と時々、聞かれます。
そう思われているあなた、正解です！！

今や医療ドラマなどでも麻酔科医の登場場面が多くなり、その仕事も知られて来ました。麻酔科医の仕事は、手術がより安全にスムーズに行われるように外科医師をサポートすること。それ以上に大事なのが、手術を受けるあなたの生命を守ることなのです。

そのために、手術の間ずっと、あなたのそばに付き添って、あなたの安全を守ることに注意を払っています。もちろん、現代医療では、麻酔科医はもっとたくさんの複雑な仕事を行っています。しかし、麻酔科医の原点は、手術が安全に安心して行えるようにすることと言えます。その中でも、もっとも大事で優先されるのは、手術を受けるあなたの安全を守ることなのです。

■ 麻酔の種類

麻酔の種類にはいろいろありますが、大きく分けて、全身麻酔と局所麻酔です。これは手術中の意識があるかどうかによって、分けられます。

麻酔科がかかわる麻酔の中で、最も多く行われるのは全身麻酔です。全身麻酔は、簡単に言うと、意識を取り眠る麻酔です。

局所麻酔は、手術部位の痛みを、局所を注射で取り、手術中の意識を残した状態で行う麻酔のことを言います。

これには、腰椎麻酔、硬膜外麻酔、ブロック注射、局所麻酔などがあります。この麻酔は手術する外科医師が行うこともあります。

全身麻酔と局所麻酔を同時に行うことも多くあります。その場合は、全身麻酔と局所麻酔を併用します。

全身麻酔は、ほとんどの場合、麻酔科医だけが行っています。全身麻酔の最中に、言葉を言えないあなたに代わって、私たち麻酔科医が、あなたの代弁者になり、あなたが安心して、手術を受けられるようにします。

麻酔についてのご要望がありましたら、可能であればご希望に沿う麻酔方法を行わせていただきます。担当麻酔科医にお伝えください。

ご希望に沿うことはできない場合も、手術の場所や内容、あなたの体の状態によって、一番合う麻酔方法を考えて行います。

■ 麻酔は危険なの？

最良の安全に配慮して麻酔を行っています。最近の麻酔は、昔に比べて安全になっています。特に、日常生活を普通に送っているお元気な方でしたら、安心していただいてよいでしょう。

内科や他の病気で治療を受けていたり、日常生活で何らかの不具合を抱えている方についても、最大限安全に配慮し全力で、麻酔を行っています。

何事も100%安全ということはありませんが、手術内容とあなたの体の状態によって、一番安全な麻酔方法を考えて行っています。

なかなか聞くことのできない、麻酔科の先生のお話はいかがでしたか？続きは次号掲載いたします！！

病院理念

地域の中核病院として、安全で質の良い医療を提供します。

基本方針

1. 私たちは、患者様の人権を尊重し、理解と同意のもと満足いただける医療を提供します。
2. 私たちは、他の医療福祉施設と連携を図り、地域住民の健康を確保するための医療を提供します。
3. 私たちは、医療の質を向上するために自己研鑽します。



当院は、敷地内(駐車場含む)禁煙です。ご理解、ご協力の程お願い致します。

第49回 AMGバレーボール大会



毎年、AMG(上尾中央医科グループ)に所属する病院・施設対抗で、バレーボール大会が行われています。今年5月18日(日)、さいたま市記念総合体育館にて開催されました。総勢4,600人以上が集まる大会で、当院は今年主催病院。綿密な打ち合わせを重ね準備万端!当日は病院を朝の5時に出発し、会場の設営や誘導などに走り回りました。

業務以外での行事に、全職員一丸となって取り組むことで、職種を超えた繋がりがより強固になったのではないのでしょうか。

この経験が業務に反映され、よりよい医療サービスの提供に繋がっていくよう努力していきたいと思えます。

堂々選手宣誓!!



昨年の屈辱を晴らすべく(昨年最下位)早くからメンバー召集。

入職したばかりの職員も加わり、若さ溢れるチームとなりました。「ケガ厳禁」を合言葉に、寒い時期から練習に取り組みました。

ボール拾いや、練習に協力して下さった方々。選手以上に気迫のこもった応援をして下さった方々。素晴らしい監督と仲間を支えられて「Cブロック優勝!」という輝かしい結果を残すことができました。

皆様の熱い応援があり、選手一同楽しくプレイをすることができました。本当にありがとうございました。

外来看護師 渡辺佐矢香

4つのブロックにわかれて戦います



結果は...



Cブロック優勝!!

エコキャップ

使用済み切手

小さなキャップでも、分ければ資源。リサイクルして価値ある材料に、ゴミとして焼却処分されますと、キャップ約430個で3,150gのCO2が発生します。

ペットボトルのキャップをみんなで集めよう!

約430個で10円のワクチン代ができます。

ポリオワクチンは1人分20円20円で1人の子どもの命が救えます。

あなたの行動が、世界の子どもと地球の未来を創ります。

回収したキャップは、『エコキャップ推奨協会』へお送りしています。



回収してきます



御礼状をいただきました。ご協力、ありがとうございました!!

集めてどうするの?

使用済みの切手をたくさん集めて、使用済み切手収集家のみなさんに換金してもらいます。

換金したお金と、JOCSが冬と夏に頂く募金や、JOCSの会員のみなさまの会費などと合わせて海外医療協力のために使います。



本号より、院内誌名を『SMILE』-スマイル-に変更いたしました★皆様に笑顔をお届けられるようにと願いを込めて、職員から募集した中より選び、決定いたしました。年4回の不定期発行ですが、健康情報や、病院からのお知らせなどをお届けしていきたいと思えます。今後とも、よろしくお願いいたします。

診療統計 平成26年4月～6月(月平均)

- 外来延べ患者数 16,000名(5,333名)
- 入院延べ患者数 15,561名(5,187名)
- 一日平均外来患者数 216名

- 救急搬入数 501名(167名)
- 紹介患者数 458名(153名)
- 手術件数 364件(121件)
- 内視鏡件数 275件(92件)